

# ○ 下野市が取り組むこと

## 基本目標Ⅰ

### 女性の活躍とワーク・ライフ・バランス実現に向けた環境づくり 【下野市女性活躍推進計画を含む】

施策の方向Ⅰ-1 男女が共に働きやすい職場環境づくり

施策の方向Ⅰ-2 立案・決定の場での女性活躍の土壌づくり

#### 具体的な取組

- ・職場における慣習的な男女差別意識改善のための啓発活動の推進
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む事業所の認定
- ・企業や団体における男女共同参画促進のための啓発
- ・ポジティブ・アクションの実施に向けた啓発

#### ワーク・ライフ・バランスって何のこと？

「仕事と生活の調和」とも訳される言葉で、やりがいや充実感をもちながら働くとともに、家庭や地域生活などにおいても役割を果たすことができる状態のことを指します。ワーク・ライフ・バランスが実現されることで、ライフステージに応じて様々な生き方が選択・実現できます。

指 標	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
職場での募集や採用において男女が平等となっていると思う市民の割合	60.2%	70%
市の審議会等委員における女性の割合	37.5%	40%

## 基本目標Ⅱ

### だれもが安心して活躍できる社会を支える基盤づくり

施策の方向Ⅱ-1 男女の活躍を支える子育て支援の実施

施策の方向Ⅱ-2 男女の活躍を支える介護支援の実施

施策の方向Ⅱ-3 困難を抱えた男女が安心して暮らすための支援の充実

施策の方向Ⅱ-4 性別や年代に応じた心身の健康づくり支援

#### 具体的な取組

- ・子育て、介護サービス、障がい福祉サービス等に関する情報の発信
- ・多言語による情報提供の充実
- ・窓口業務等における性的少数者に配慮した対応の実施
- ・ライフステージに合わせた保健指導の実施



指 標	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
保育所の待機児童数	0人	0人
積極的に育児をしている父親の割合	61.2%	65%
家族の介護を理由にやむを得ず仕事を辞めたことがある市民の割合	3.0%	0%
地域ふれあいサロンの設置数	57か所	72か所
指定特定相談事業所数	7か所	9か所
乳がん検診の受診率	40.4%	60%以上

#### 性別による固定的なイメージを捨てよう！

「家事や育児は女性の方が得意だ」、「男性はリーダーに向いている」といった考え方をしていませんか。本来、性別を問わず一人ひとり得意なことや苦手なことは異なります。誰もが性別にとらわれず、能力を活かしていきいきと暮らすことができるよう、無意識のうちにこのような思い込みをしていないか考えてみましょう。